

議案第13号 令和7年度伊那市一般会計第5回補正予算  
に対する附帯決議

バイオマス発電事業について、その公共的意義を認める一方、事業の確実性と持続可能性を十分に確保することが重要であると考えます。市においては、技術的体制及び資金計画等について、事業の目的や期待される効果、発電コスト、燃料調達の確実性、運転保守の安全性、収支の見通し等を丁寧に検証し、透明性を高めて、市民にわかりやすい資料を用いて説明し、理解を得るよう努めることが大切です。

本事業は、地域資源を活用し、持続可能なエネルギー循環を築いていくという意義は大きく、今後の努力を通じて、市民の安心と信頼を得ながら着実に歩みを進めていくことが期待されます。

以上のことから、バイオマス発電事業について、下記の事項について適切な措置を講じられたい。

記

- 1 バイオマス発電事業の進捗については、適切な頻度で議会と市民に情報提供と報告を行い、重要な計画変更や指標の悪化が生じた場合は速やかに説明すること。
- 2 バイオマス発電事業の収支については、継続的に取組状況を検証し、情報公開すること。

以上、決議する。

令和7年12月19日

伊那市議会  
社会委員会委員長 小林 真由美